中部教育学会会報

第59号（2021年3月発行）

中部教育学会事務局

〒464-8601　　名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院教育発達科学研究科内
Fax：052-789-5057
E-mail：info@chubu-kyoiku-gakkai.org
学会 HP：http://chubu-kyoiku-gakkai.org/

郵便振替 00850-2-82587　＊他行からの振込みは（ゆうちょ銀行〇八九店・当座・口座番号 0082587）をご利用下さい。

≪大会案内≫//

中部教育学会第６９回大会（名古屋大学）のお知らせ

中部教育学会第 69 回大会を，名古屋大学教育発達科学研究科において，2021 年 6 月 20 日（日）に開催します。本学会会長吉川卓治教授ならびに名古屋大学教育発達科学次期研究科長松下晴彦教授が大会顧問を務め，伊藤彰浩が実行委員長を，柴田好章が事務局長を務めます。

新型コロナウィルス感染症拡大により，昨年度の大会は中止となりました。本年度も例年通りの開催が難しい状況であり，オンラインで開催をいたします。分科会の司会者１名および発表者は名古屋大学にお集まりいただくことを原則とし，もう１名の司会者および参加者はオンラインで参加する形式を採用いたします。

自由研究発表の申し込み方法につきましては，大会案内をご覧ください。

また，午後にはオンラインにてシンポジウムを開催します。「コロナという災禍と祝祭の陰で」(仮)というタイトルで，司会：辻浩氏（名古屋大学），趣旨説明：柴田好章，報告：石井拓児氏（名古屋大学）・内田良氏（名古屋大学）・生澤繁樹氏（名古屋大学），指定討論：山本理絵氏（愛知県立大学）のメンバーで実施いたします。一般公開を行います。

オンラインミーティングは，Zoom のミーティングを使用する予定です。詳細については，会報に同封の案内または，学会ホームページをご参照ください。

第 69 回大会 実行委員長　名古屋大学　伊藤彰浩
同 事務局長・学会理事　名古屋大学　柴田好章

※ 学会事務局よりお願い

自由研究発表は本学会会員に限ります（共同発表の場合もすべての発表者が本学会会員でなくてはなりません）。前年度までの会費を完納していない会員の自由研究発表は認めておりませんので，各自の会費納入状況をご確認の上，お申し込みください。新入会の場合は，自由研究発表の申し込み時点で，新入会届が学会事務局に提出されていることを確認した上で，大会実行委員会が自由研究発表申し込みを受理します。また，お申し込み後に発表題目及び発表者を変更することはできませんので，ご注意ください。

なお，既発表の論文や報告等を発表することは認められておりません。過年度大会の自由研究発表において，学内紀要等に掲載された既発表論文とほぼ同じ内容と思われる発表（既発表論文と同タイトルの発表や，既発表論文の抜き刷りを配るだけで発表レジュメが用意されていない発表など）が散見されたことが，理事会にて指摘されております。多重投稿・発表は，研究者としてのルールに反する行為であるだけでなく，本学会の品位を著しく傷つけるものでもあります。会員各位におかれましては，最善の注意をお払いください。

≪理事会報告≫//

２０２０年度第３回理事会（２０２０年１２月６日開催）

方　法 : Zoom によるオンライン開催
出席者 : 吉川卓治（名古屋大学・会長），安達仁美（信州大学・理事），井上兼一（三重県・理事（皇學館大学）），上田敏丈（名古屋市立大学・理事），柴田好章（名古屋大学・理事），田川隆博（中部大学・理事），趙卿我（愛知教育大学・理事），藤井基貴（静岡大学・理事），松永康史（桜花学園大学・理事），森透（福井県・理事（福井医療大学）／紀要編集委員長），山口正（日本福祉大学・理事），山下廉太郎（朝日大学・理事），埜嵜志保（名古屋大学・事務局長）

（報告事項）

1. 会員の状況および会費納入状況

以下の通り，事務局より報告がありました。また，複数年度会費未納の会員について，引き続き会費納入の呼びかけを行うことが確認されました。

（1）会員数

279 名

（2）会費完納率

2020 年度分まで　71.3%（199 名／279 名）
2020 年 6 月 8 日時点 : 43.8%（123 名／281 名）

2. 事務局活動報告

以下の通り，事務局より報告がありました。

学会事務局活動報告（2020年6月4日以降）

6 月

- 紀要第 20 号編集，印刷発注
- 紀要第 20 号及び 2019 年度決算案，2020 年度予算案の発送（6 月 30 日）

7 月

- 紀要第 21 号特集テーマの検討の依頼・とりまとめ

8 月

- 第 2 回理事会の資料作成（8 月 7 日～17 日メール開催 : 2020 年度総会の開催，規約改正の見送り，紀要第 21 号特集テーマ及び趣旨文，2021 年度大会開催校）
- 2020 年度総会の開催案内及び議案の作成
- 会報第 58 号編集，印刷発注
- 紀要第 20 号投稿論文の学術機関リポジトリへの登録手続き（8 月 27 日登録完了）

9 月

- ホームページ更新 : 紀要第 21 号原稿募集について（9 月 3 日），会報第 58 号の刊行について（9 月 23 日）
- 会報第 58 号及び 2020 年度総会の開催案内・総会議案の発送（9 月 14 日）

10 月

- 「日本学術会議第 25 期新規会員任命に関する緊急声明」への賛同についての理事の意見集約
- ホームページ更新 : 総会議案への質問・意見について（10 月 20 日）
- 第 3 回理事会日程調整

11 月

- 紀要第 21 号投稿原稿のとりまとめ，第 3 回理事会及び紀要編集委員会資料の作成

その他，会費納入処理，会員情報変更，問い合わせ対応等

4. 第69回大会（名古屋大学）準備状況報告

柴田理事より，第 69 回大会（名古屋大学）について，（1）2021 年 6 月中旬の開催を予定していること，（2）公開シンポジウムはコロナ禍における教育に関するテーマを予定していること，（3）運営組織及びシンポジウム登壇者の検討を進めていること，などの報告がありました。

（審議事項）

1. 新入会・退会について

（1）新入会

事務局より，2020 年 8 月 17 日から 12 月 5 日までに，以下の方から新入会届のご提出および 2020 年度会費のご納入があった旨の説明があり，審議の結果，入会が承認されました。

（削除）

（2）退会

事務局より，2020 年 8 月 17 日から 12 月 5 日までに，以下の会員から退会のお申し出があった旨の説明があり，今年度までの会費が納入されていることが確認され，2020 年度での退会が承認されました。

（削除）

2. 第70回大会（2022年度）の開催校について

第 70 回（2022 年度）大会の開催校について検討が行

われ，協議の結果，信州大学において開催されることになりました。

3. 2021年度の日本教育学会中部地区との共催シンポジウムについて

吉川会長より，2021 年度の日本教育学会中部地区との共催シンポジウムについて，2020 年度に開催を予定していたシンポジウムと同じテーマ（学校資料の保存･活用）で企画が進められている旨の説明があり，共催が承認されました。

（埜嵜志保　事務局・名古屋大学）

≪理事会報告≫//

２０２０年度第４回理事会（２０２１年2月１４日開催）

方　法 : Zoom によるオンライン開催
出席者 : 吉川卓治（名古屋大学・会長），浅野秀重（石川県・理事（前金沢大学)），安達仁美（信州大学・理事)，井上兼一（三重県・理事（皇學館大学)），上田敏丈（名古屋市立大学・理事)，柴田好章（名古屋大学・理事)，田川隆博（中部大学・理事)，趙卿我（愛知教育大学・理事)，藤井基貴（静岡大学・理事)，松永康史（桜花学園大学・理事)，森透（福井県・理事（福井医療大学）／紀要編集委員長)，埜嵜志保（名古屋大学・事務局長）

（報告事項）

1. 会員状況および会費納入状況

以下の通り，事務局より報告がありました。また，複数年度会費未納の会員について，引き続き会費納入の呼びかけを行うことが確認されました。

(1) 会員数

281 名

(2) 会費完納率

2020 年度分まで　75.4%（212 名／281 名）

2. 事務局活動報告

以下の通り，事務局より報告がありました。

学会事務局活動報告（2019年12月8日以降）

12 月

- 学会 Web ページのサーバー・ドメインの契約更新
- 紀要第 21 号投稿論文の査読依頼，査読関係書類送付，特集執筆依頼

1 月

- 第 4 回理事会及び第 2 回貴陽編集委員会日程調整
- 紀要第 21 号査読結果のとりまとめ

2 月

- 紀要第 21 号査読結果のとりまとめ
- 第 4 回理事会及び第 2 回紀要編集委員会資料の作成

適宜、会費納入処理，問合せ（住所変更、退会等）対応

3. 第69回大会（名古屋大学）準備状況報告

柴田理事（第 69 回大会事務局長）より，第 69 回大会の開催日について，開催校の都合により，6 月 20 日（日）としたい旨の提案があり，承認されました。また，Zoom によるオンラインでの開催を計画している旨の説明があり，運営体制，プログラム，発表形式等について検討が進められていることが報告されました。

（審議事項）

1. 退会について

事務局より，2020 年 12 月 6 日から 2021 年 2 月 13 日までに，以下の会員から退会のお申し出があった旨の説明があり，今年度までの会費が納入されていることが確認され，審議の結果，2020 年度での退会が承認されました。

（削除）

2. 2021年度の日本教育学会中部地区との共催シンポジウムについて

吉川会長より，日本教育学会中部地区との共催シンポジウムについて，開催を 6 月 19 日（土）夕方にしたい旨の提案があり，発表者から内諾を得ていることが確認され，承認されました。

3. 次期役員の選出について

吉川会長より，第 69 回大会で現役員の任期が満了となり，現行の規約に従って次期役員の選出が行われる旨の確認がありました。加えて，現在理事を輩出している大学のうち，今年度末に会員数 5 名を下回る見込みの大学についても，会員増加を見込んで理事選出を継続するという従来からの規約運用を継続することが確認されました。

（埜嵜志保　事務局・名古屋大学）

≪理事会報告訂正≫//

（削除）

≪学会事務局からのお知らせ≫//

1. 会費納入のお願い

2021 年度会費（3,000 円）のご納入を受け付けております。同封の「会費納入のお願い」をご確認の上，お納めください。他行からの振込は，（ゆうちょ銀行〇八九店・当座・口座番号 0082587）をご利用下さい。

2. 会長選挙・理事選出

第 69 回大会（2021 年 6 月 20 日）をもちまして，現役員の任期が満了となり，新体制へ移行します。そのため，2021 年 4 月～5 月に，次期会長選出のための選挙が実施されます。また，本学会規約第六条②に従い，理事の選出が行われます。「会員 5 名以上の大学等」に該当する愛知教育大学，愛知県立大学，桜花学園大学，中部大学，名古屋大学，名古屋市立大学，日本福祉大学，朝日大学，岐阜大学，静岡大学，信州大学においては，それぞれから理事が 1 名ずつ選出される予定です。「会員 5 名以上の大学がない県」に該当する三重県，福井県，石川県，富山県においては，当該県に居住される会員による選挙が，会長選挙と同時に実施され，理事が選出される予定です。新役員の任期は，2021 年度大会後から，2024 年度大会までの 3 年間です。詳細は，4 月頃に選挙管理委員会から送付されます選挙関連文書をご覧ください。

3. 会員名簿作成に伴う会員情報確認のお願い

慣例に従い，会長選挙に合わせて，「2021 年度版中部教育学会会員名簿」を作成します。同封の「会員名簿作成へのご協力のお願い」をご確認の上，情報に変更がある場合や，掲載を希望しない情報がある場合は，学会事務局までご連絡ください。所属機関や住所の変更については，会費納入の際に払込取扱票の通信欄にてお知らせいただくことも可能です。詳細は「会員名簿作成へのご協力のお願い」をご覧ください。

4. 日本教育学会中部地区との共催シンポジウム開催のお知らせ

下記のとおり，日本教育学会中部地区との共催でシンポジウムを開催いたします。詳細については 5 月頃に別途案内を送付し，HP に掲載します。ぜひともご参加ください。

・テーマ「学校資料の保存・活用を考える」
・日時：2021 年 6 月 19 日（土）18：00～20：00
・会場：名古屋大学
・開催方法：対面もしくはオンラインあるいは併用
・提案者：遠藤正教氏（松本市立博物館旧開智学校学芸員）
　　多和田真理子氏（国学院大学）
　　交渉中（愛知県教育史編集委員会関係者）

5. 寄贈図書

下記の図書が事務局に寄贈されました。関係者の皆様に謹んで感謝申し上げます。

・関西教育学会『関西教育学会研究紀要』第 20 号, 2020 年 8 月.
・教育関連学会連絡協議会『公開シンポジウム報告書：すべての市民に無償の普通教育を！―日本学術会議分科会提言からの問題提起―』2021 年 2 月.

（埜嵜志保　事務局・名古屋大学）